

大幅賃上げで生活改善を

コロナ禍で富裕層の資産は2倍に

郵政ユニオンは2月15日、賃上げ要求として正社員2万円、年間の一時金4、4月、期間雇用社員の時給1500円等を求める要求書を提出しました。毎年大幅賃上げを求めるたたかいはしてきましたが、この5年間ベアゼロでした。非正規社員は昨年地域最賃の引き上げがなかったために生活は一層苦しくなっています。東京地本は不足する要員問題を中心に東京支社に要求書を提出しました。

異常な日本経済

の歪みが露に

先日、日経平均株価が30年半ぶりに3万円台の大白に乗ったというニュースが流れました。コロナ禍で私たちの生活は深刻な影響を受けているのに株価だけが上昇するのはオカシナ話です。株を多くもつのは一部富裕層ですが、その富裕層はこの1年間に資産を12、4兆円

から24、4兆円に増やしています。1年間に2倍も増やしているから驚きです。

株をもたない私たちが生活を改善していくためには春闘で賃上げを勝ち取っていく以外にありません。

税金も高いし、

給料が追いつかない

私たちは一昨年10月に消費税率が10%に引き上げられ社会保障費の負担も

増大していることから、切り詰めた生活をしています。

職場では「毎日大変な仕事をしている割に給料が少ない。給料の明細書を見ると天引きされるものが多い。取られるものばかりだ」、「辞めた後の人員が補充されてない。身体がボロボロだ」と悲痛な声があがっています。

このように生活と労働環境の改善は待ったなしです。会社はこれらの声を受け止め満額回答するべきです。

全体の底上げが

経済の活性化に

私たちの賃上げは地域経済を活性化させることにもなります。一部の富裕層が資産を1年間に2倍にしても、日本経済の活性化にはなりません。

ここに確信をもって今年の春闘は大幅賃上げ、最低賃金全国一律1500円を勝ち取っていきましょう。

2月19日、経団連前で本部委員長は、「賃金底上げで生活改善を」「郵政20条判決を全ての非正規社員に履行を」と訴えた。

